



ニュースレター だんだん

2009年8月
第1号

隠岐広域連合立 隠岐島前病院,
<http://fish.miracle.ne.jp/dozen/>

はじめに

この号の内容

- 1 はじめに
- 2 松浦師長より
- 3 健雀塾
- 4 西ノ島の紹介
- 5 次回予告と写真展

最近、何かと話題になる島根県隠岐。ちょっと前になりますが双子のマナ、カナちゃんが出演した NHK 連続テレビ小説「だんだん」や SMAP の中居くんが出演した映画「私は貝になりたい」の撮影に使われました。

NHK ドラマの題名にもなった「だんだん」の意味、知っていますか？島根弁で「ありがとう」の意味。

このニュースレターの名前を考える時、島根らしく、そして心のこもったものがないかと考え、いきついたのがこの「だんだん」。

島ならでわの温かい看護や患者さんたちとの関わりをこのニュースレターを通して皆さんと共有していきたいと思っています。

ニュースレターで島の看護の交流を

看護師長 松浦 幸子

はじめまして。隠岐島前病院看護部です。

このたびニュースレターを立ち上げることになりました。この立ち上げに至っては、JH「海を越える看護団」の活動から、山梨県牧丘病院院長の古屋先生の計らいで、今年度6月6日に当院で「口腔ケアの研修会」が行われたことをきっかけにしています。この研修会が看護師、医師、歯科衛生士、栄養士、薬剤師、作業療法士など皆さんの協力で大変充実した研修会に終わっただけでなく、この時それぞれ参加している団体の看護職が自分たちの活動紹介として交流会も行いました。この研修会・交流会から気づかされたことですが、似た環境下において今までこういう場がなかったということです。

全国的に看護師不足で看護師確保は争奪戦のなか離島、中山間地域はさらに厳しい現状があります。この状況でもしっかり現場の医療を支え奮闘している看護師たちがいること、また「海を越える看護団」のように国際的に貢献している看護師もいます。厳しい環境下という同じ土俵で、看護師たちの語りあう場があってもいいのでは、という思いからこの場を立ち上げました。自分たちの活動を紹介したり、提案したりと意見交換を行う中でさらにそれぞれが良い看護の提供を行いながら専門性をめざし、看護師として磨かれることを願っています。離島、僻地の専門看護師について多くの方のご意見を頂きたいと思っています。みなさん、どうかよろしく願いいたします。



我が師長はこの島唯一のパティシエ。パンもケーキも作ってしまいます。顔写真の代わりに作品を紹介します。今後のレターに師長の作品紹介を入れてもいいかもしれませんね。若いスタッフにとっては母のような存在でもある自慢の師長です。

健雀塾

勘澤晴美

呑まない、吸わない、賭けない健康麻雀

麻雀って呑んで、吸って、賭けるものじゃないの？そんなイメージしかなかった私。そしてその麻雀がリハビリになるなんて想像もしていませんでした。指を使って頭を使って、そして仲間と一緒に楽しむ麻雀。脳活性化には最適なんだそうです。

患者さんの1人のNさん。この健康麻雀の第一人者。自宅でもこの麻雀を広めようと健雀塾と名づけ開設。そして隠岐でもこの麻雀を広めようと活動中。そこでまずは私達スタッフがこの麻雀を習っています。

しかしこれが難しい。全くセンスのない私についてはいきません。麻雀パイすら重ねられません。話にならないレベルです。しかしNさん「楽しむ事が大事です」と、横で見ながらニコニコしています。

日本健康麻雀協会
<http://www.kenkomahjong.com/>

テキストも全てNさんの手作りのオリジナルです。
 健康麻雀会発行「健雀会テキスト」



念願かなった看板の前で

Nさんの夢の一つに、「病院内で患者さん同士が麻雀を楽しめる環境作り」があります。Nさんの夢が叶えば患者さんたちにも私達にも効果は絶大。素晴らしい講師もいて、物も揃っているのは後は私達が覚えるのみ。なんですけど...

この夏の新たな挑戦です。



水木しげるロード延長プロジェクト

筆者名

水木しげるロードが日本海を渡り隠岐まで伸びる

水木しげるロードをご存知ですか？

隠岐と本土を結ぶフェリー（隠岐汽船）の出ている境港市（島根でなく鳥取なんですけど・・・）は漫画家、水木しげるさんのふるさと。街づくりの一環で境港駅から商店街にゲゲの鬼太郎に出てくる妖怪たちをモチーフにブロンズ像を作り、設置。当初は 23 体のブロンズ像で始まった水木しげるロードでしたが現在は全長 800mの間に 120 体のブロンズ像が存在するまでになりました。2007 年 8 月には観光客も増え年間 100 万人を突破。最終的には 147 万人が訪れ、鳥取砂丘を超える観光地になっています。



境港市観光ガイド
<http://www.sakaiminato.net/>

ここから水木しげるロード
が検索できます。

その水木しげるロードが隠岐まで延長！？

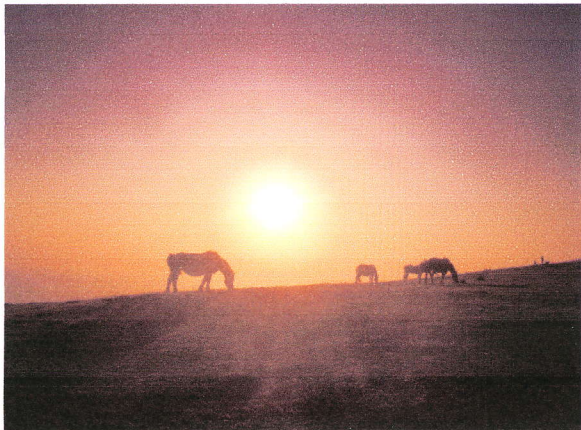
境港市とは逆に観光客が毎年減少しているここ隠岐。隠岐の島復興計画で境港市を訪れた水木ファンを隠岐まで招くため「水木しげるロード延長プロジェクト」なるものを発足したのです。

水木しげるさんは「自分の先祖は隠岐出身ではないか？」と感じており、昨年 10 月「武良祭り」（むらまつり）に合わせて隠岐に来られました。（水木さんの本名は武良（むら））水木さんは「武良祭り」に行き大きな喜びを感じ、自分が隠岐の出身であることを確信したという。そしてこの「水木しげる延長プロジェクト」に賛同、全面協力してくれる事となったのです。

そして 8 月 5 日西ノ島町の別府港ターミナルビル前に水木さん自身がデザインした焼火権現（たくひごんげん）と目玉のおやじのブロンズ像がお目見えしました。西ノ島では海上安全の神として信仰されている焼火神社で焼火権現がまつられています。この神社には隠岐に配流中の後鳥羽上皇が嵐に遭い、神火に導かれて無事に陸に戻った際、不思議な翁（おきな）に出会い、その地にほこらを建てたという言い伝えがあるのです。水木さんはその翁をイメージして焼火権現を描いた。このブロンズ像は焼火権現が台座に開いた妖怪トンネルを抜けて西ノ島にやってきた目玉のおやじに出会った場面を表現している。



西ノ島写真展



この写真は西ノ島の絶景ポイントのひとつ「鬼舞」の夕日。馬とのコラボが最高です。

毎回違う顔を見せてくれるので、ここの風景は何度見ても飽きません。

次回の予告

私達の取り組み

地域ケア会議への参加(その1)

いろんな職種の人が参加するので、ひとりの患者さんについていろんな立場から意見がでます。看護の目からは見えない意見も聞ける大切な機会になっています。

島紹介

キンニャモンニャ祭り

西ノ島ではなく隣の海士での祭り。民謡に合わせて、しゃもじを持って踊ります。事前に踊りの練習もなくてははいけません。病院スタッフも夜勤者以外は強制参加です。

お知らせ

このニュースレターをきっかけに多くの人と積極的に意見交換が出来るようになりたいと思っています。感想、質問、アドバイス、その他ご意見などがありましたら看護部のアドレスの方にメールを頂きたいと思っています。

隠岐広域連合立 隠岐島前病院

〒684-0303

島根県隠岐郡西ノ島町大字美田 2071-1

電話番号:

08514-7-8221

FAX 番号:

08514-7-8702

電子メール(看護部):

oki.ns.dozen@gmail.com